

やまぐちっ子 学力向上だより

第 6 5 号 H27. 3. 20

山口県教育庁義務教育課

「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」
～文部科学省研究指定～

学力向上に向けた協力校 6 校の実践例

宇部市教育委員会では、学校、家庭、地域が連携して学力向上に取り組むために、「コミュニティ・スクールの仕組みを生かした学力向上に向けた取組」について研究、実践を進めています。

今回は、協力校【厚南中学校区（厚南中、厚南小、西宇部小）、西岐波中学校区（西岐波中、西岐波小、常盤小）】の取組とその成果について紹介します。

取組その 1 地域の力を学習指導に生かす組織づくり

【協力校の取組】

- 学校運営協議会と連動した校務分掌の見直し（プロジェクト化）
- 学校運営協議会における熟議（学力向上に向けた取組）
- 小・中合同の学校運営協議会の開催（協力体制の確認）
- 小・中合同研修職員会議（学習指導、生徒指導について共通理解）

【例】校務分掌組織のプロジェクト化を図り、学校運営協議会と連動した組織づくりを進めています。厚南中学校学力向上プロジェクト委員会が学習補充に向けて土曜学習会を実施したところ、地域の方が指導者として参加され、生徒が質問する姿が多く見られました。



取組その 2 授業改善（授業評価や諸調査の活用、研修の活性化）

【協力校の取組】

- 市教委指導主事を交えた校内学力向上委員会（調査分析など）
- 学校運営協議会委員による授業評価や子どもの授業評価の活用
- 授業スタイルの確立に向けた共通取組事項の設定
- 学力向上推進リーダー・推進教員による若手教員への指導

【例】西岐波中学校では、諸調査の結果分析や授業評価をもとに、授業改善で取り組むべき事項の共通理解を図っています。「教師の説明を端的にし、生徒の活動を保証する」「授業の振り返りとつながった宿題を出す」など、各教科で実践できること整理し、継続して指導にあたっています。

取組その 3 学習環境の整備

【協力校の取組】

- 補充学習時間の設定（短学活や放課後、長期休業中）
- 地域ボランティアによる取組
 - ・授業における学習支援、行事への協力
 - ・自習室の管理、掲示物作成
 - ・やまぐち学習支援プログラム問題の印刷

【例】西岐波小学校では、地域の方で結成する「おはなしの会 もこもこ」が毎週月曜日の朝に読み聞かせを行ったり、図書室前の掲示板に図書の情報や子どもたちへのメッセージを掲示したりして、読書の楽しさを伝えています。

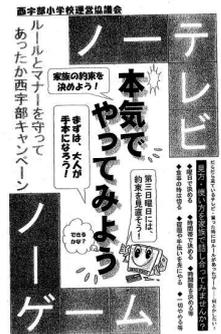


西岐波小学校 読み聞かせボランティア

取組その4 メディアコントロールによる家庭学習の充実

【協力校の取組】

- 「生活リズム頑張りカード」を活用した生活実態の把握
- 家庭学習実態調査の実施、課題解決に向けた熟議
- メディアコントロールについての周知
- 「保健だより」による生活習慣改善にむけた情報発信



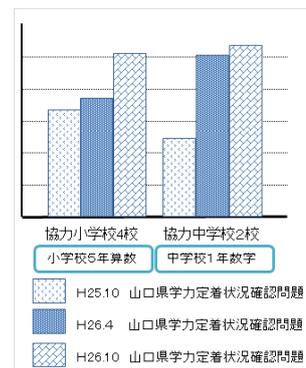
【例】西宇部小学校では、家庭学習時間やテレビの視聴時間について生活実態調査を行いました。アンケート項目や集計結果の分析結果について学校運営協議会から意見をいただいたり、学校運営協議会が家庭向けにパンフレットを配布したりするなど、子どもの実態により応じた取組が行われています。

西宇部小学校 運営協議会作成資料

実践研究の成果

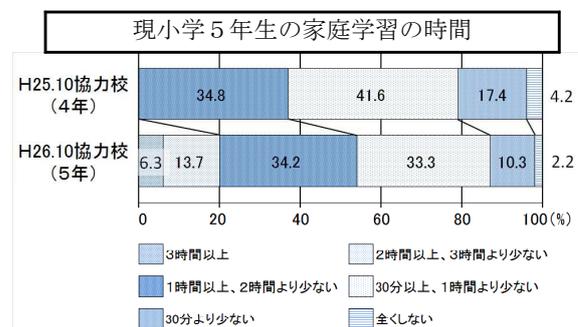
① 学習面での成果

- 過去3回の算数・数学の調査結果の推移を、山口県平均値と比較すると、協力校においては、小学5年生算数や中学1年生数学について改善が見られ、学力の定着が進んでいます。
- 他の学年、教科においても、平均正答率の伸びが見られました。



② 児童生徒の変容

- 協力小学校4校の「平日の家庭学習時間」のアンケートでは、2時間以上学習した児童が4年生の時に比べ20%に増加するなど、家庭学習の改善が見られました。
- 長期休業中の学校図書館開放、保護者や地域の方からの読み聞かせや学習に関する指導により、読書や自主学習（漢字検定の学習も含む）を行う子どもが増加しています。



○ 子ども一人ひとりの学力の定着に向けて、コミュニティ・スクールを活用しながら、全校体制で取組を進めましょう。